

みどりのはっぱ



Vo. 1

★グリーンポスト第二十二回理事会開催!

去る五月三十日(土)大阪市中央区に於いて、第二十一回(社)グリーンポスト理事会を開催しました。第十回社員総会は理事会閉会后に開催されました。第二十一回理事会は、理事十六名中出席者四名、委任状十一名で理事会成立を確認。議長に酒井理事長を選出し、各議題について提案審議を行いました。

一 令和元年度の決算報告

・決算報告書(税理士作成)を基に確認。
全会一致で承認。

※物産販売はコロナ禍の影響で収益を上げられず、新会員や収入増の対策が課題。

二 活動報告及び活動方針について

・第二十二回理事会で改めて提案。
全会一致で承認。

三 名誉顧問故相馬達雄氏の就任について

・故相馬達雄氏の名誉顧問指名
・偲ぶ会の開催(十月二十四日予定)
全会一致で承認

四 次期第二十二回理事会等の開催について

・次期理事会及び社員総会を十月二十四日(土)に開催する。
全会一致で承認。

※新型コロナウイルスの影響に対処するため、最小限の規模の開催といたしました。

【発行者・所在地】(社)グリーンポスト事務局
大阪市中央区赤右衛門町5-25-302
☎06-6212-3100

第二十二回理事会及び第十一回社員総会を本年五月二十九日(土)に開催します。

議題は、令和二年度の決算報告、活動状況・令和三年度活動方針、その他について。

先般、学校建設の協力者であるシャンティ国際ボランティア会様から、学校建設に関連したご提案もいただいておりますので、ご紹介させていただきます。
(学校建設フロッチャート図・2ページあいきつ)

着工は来年2月頃から始まり、8月には建設できる計画となっております。

建設場所(地域)はまだ調整中です。
記念碑の建立もどのようにするか検討中です。

資金につきましては、皆様からの善意のご寄付に加え、一時金としていただいた寄付金を追加し、学校建設資金の一部としてと考えております。

ただ、新型コロナウイルスの影響も懸念されておりますので、計画の延期等も考慮し、感染予防対策などの寄付も考えていきたいと思っております。

詳細につきましては、これから協議を進めてまいります。

皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○会費納入等について

いつもご理解ご協力ありがとうございます。

(社)グリーンポストは皆さまの善意を年2回収納(六月と十二月)させていただきます。(毎年度税理士による収支決算報告実施)

今期の会費納入もありがとうございます。

また、募金箱の回収もご協力いただき、ありがとうございます。現在、3箇所12000円となっております。

皆さまからの大切な寄付金として、アジアの子どもたちへの支援活動に活用させていただきます。

これからもどうかご理解ご協力をよろしく願っています。



◎萬栄 特約会員の募集と利用者の拡大について

(株)萬栄には(社)グリーンポストのグループとして、団体会員登録をしております。

現在さらにグループ拡大をしています。

※グループは明治安田生命相互会社・大末建設労働組合・不動産トラ労働組合・建研労働組合です。

会員の皆さんやご家族は、(株)萬栄各館で利用できる『萬栄カード』が使えるカード発行ができます。

《特典Ⅰ》百貨店と同じ商品が40%から15%OFFで買える。(参考小売価格)

《特典Ⅱ》年会費永年無料

・所在地大阪市中央区南久宝寺町3-3-111
(最寄り駅大阪メトロ本町駅など)

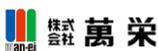
・駐車場あり

・コインロッカー無料

・喫茶・食堂あり

・萬栄グループのシエツトもあります。

〒562-8566 大阪府箕面市船場東2-2-2



★学生からのお礼のメッセージ

○マービ・キリールンルさん(カレン族)

私に奨学金をご支援してくださり誠にありがとうございます。奨学金は私が教育を受けるために必要なもので、私の未来を明るくしてくださる素晴らしいものです。

現在、私は高校三年生で両親と暮らしています。

今学期は学生寮に入っていますが、毎学期休みには2週間ほど実家に帰ることができます。

両親の健康状態はあまりよくありません。父は足の状態が悪く痛みがあります。母は高血圧症です。

でも、2人とも私の授業料の支払いのために、一生懸命働かなくてはなりません。私は実家に帰っているときはいつも両親の農作業を手伝っています。

初めは農作業は大変でしたが、頑張つて働きました。この農作業による体験・経験は私に様々な環境に対応できる忍耐力を与えてくれました。

将来、私は医者になることを夢見ています。

私の実家があるこの村は、町から遠く離れた繁栄にはほど遠い地域で、満足な医療施設はありません。ですから私は医者になって病気に関する知識を得た後、故郷のこの村に帰ってきて、村の人々を病気の予防や治療をして病気から守り、また地域の人々に、病気の知識を伝えて理解させ、村人が自分自身を病気から守れるようにして、村を発展させていきたいです。

(ダーク県の奨学生)

○リーラオデー・マーフーさん(中学3年生)

奨学金を受け取ることができてとてもうれしいです。奨学金をご支援してくださったやさしいあなた様に、感謝申し上げます。

この奨学金を使って授業料を支払い、学用品を購入します。最大限有効に使わせていただきます。

この奨学金のおかげで家族の負担をとて軽くすることができました。私の家族は、祖父母、叔母と下の子と私の5人で一緒に暮らしています。両親は私が小さいときから離れて暮らしているので、私は祖父母に育てられました。

祖父母はとも年を取っているのですが、体が丈夫ではなく、健康状態もあまり良くないですが、まだ働いています。祖父は時計やテレビの修理を仕事にしていますが、修理を頼みに来るお客さんはあまりいません。それにCOVID 19のせいで、いまはさらにお客さんが来なくなりました。

私はできる限り家事の手伝いをします。そして勉強も一生懸命して良い人間になります。

私は看護師になって病人を看病し、元気にしてあげたいです。

最後になりますが、あなた様にお礼を申し上げますと共に、あなた様とご家族がずっと元気で、幸せに過ごせますようお願いいたします。

(バヤオ県の奨学生)

アジア子ども奨学金へのご支援について

1口のご支援に付き、奨学生1人を支援。

1口24000円

善意の輪が広がること

皆さんのご意見をうかがえないでしょうか？
また、ご連絡をいただけないでしょうか？

《連絡先》〒542-0084

大阪市中央区宗右衛門町5-25-302

〒177-17 Green45outlook.jp

【編集後記】

今年も年の瀬が佳境に入つて参りました。

コロナウイルスもようやく下火になりましたが、世間では第6波の予防が取りだされたされています。

その最中列車内での暴漢、放火が連続して起こりました。

防災をしっかりと考え、実践しておきましょうか。

さて、この一年を振り返り、世相を漢字一文字で表現する年末の風物詩である「今年の漢字」。

昨年は京都・清水寺の森清範貫主が揮毫した漢字は「令」。もしかしたら、今年の一文字は『禍』かも。

今年も残された日は少なくなってきました。皆さま方が健やかで、笑顔の絶えない毎日を過ごされますようお祈りいたします。

(仁)

★オンラインストア★ www.craftaid.jp
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会